



2011年10月7日

各 位

大阪市淀川区西宮原1丁目7番31号
 IDEC株式会社
 代表者役職名 代表取締役会長兼社長
 氏 名 船 木 俊 之
 (コード番号 6652 東証・大証 第1部)
 問 合 せ 先
 責任者役職名 執行役員 経営管理担当
 氏 名 西 山 嘉 彦
 T E L (06) 6398-2500

業績予想の修正に関するお知らせ

2011年5月12日に公表しました2012年3月期(2011年4月1日～2012年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2012年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2011年4月1日～2011年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	16,000	1,700	1,700	1,000	32.14
今回予想(B)	17,000	1,800	1,700	1,100	35.36
増減額(B-A)	1,000	100	—	100	—
増減率(%)	6.3%	5.9%	—	10.0%	—
(ご参考) 前期実績 (2011年3月期第2四半期)	15,223	1,470	1,238	800	25.73

2. 2012年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2011年4月1日～2012年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	32,500	3,700	3,700	2,200	70.71
今回予想(B)	34,000	4,000	3,900	2,400	77.14
増減額(B-A)	1,500	300	200	200	—
増減率(%)	4.6%	8.1%	5.4%	9.1%	—
(ご参考) 前期実績 (2011年3月期通期)	31,159	2,837	2,605	1,730	55.62

3. 業績予想修正の理由

当社グループにおいては、引き続き、主力製品である制御機器製品の国内及び中国をはじめとするアジア地域の売上が堅調に推移していることに加え、省エネ・省電力化への対応策として、照明機器のLED化需要が、予想以上に旺盛で、当社LED照明関連製品においても、特需的な要素も含めて急激に需要が拡大しており、連結売上高が当初予想を相当額上回る見込みであります。一方で、歴史的な円高長期化による損益への影響は大きいものの、増収効果により、当該影響を吸収し、利益面においても当初予想を上回る見込みです。

以上の理由により、前回公表いたしました2012年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を、上記のとおり上方修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の予想値は、現時点で入手可能な情報から当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上